

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和07年01月29日

計画の名称	函館港における港湾利用の効率性・安全性の向上（防災・安全）														
計画の期間	令和07年度 ～ 令和11年度（5年間）												重点配分対象の該当		
交付対象	函館市														
計画の目標	・船舶の大型化に対応した付属物への更新により施設の利便性向上を図る。 ・埠頭保安設備の改良により国際航海船舶および国際港湾施設の保安の確保を図る。														
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		285	A	285	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R7当初	R9末	R11末
1	利用に支障が生じて改良が必要な係留施設の対策率を0%から100%に向上させる			
	改良が必要な係留施設の対策率を算出する	0%	100%	100%
	改良が必要な係留施設の対策率＝改良済の係留施設の延長／改良が必要な係留施設の延長			
2	改良が必要な監視カメラ設備の対策率を0%から100%に向上させる。			
	改良が必要な監視カメラ設備の対策率を算出する	0%	67%	100%
	改良が必要な監視カメラ設備の対策率＝改良済みの監視カメラ設備数／改良が必要な監視カメラ設備数			

備考等	個別施設計画を含む	☐	国土強靱化を含む	☐	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－
函館市強靱化計画に基づき実施される要素事業：A02-001												

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
港湾事業	A02-001	港湾	北海道	函館市	直接	函館市	重要	改良	港町地区岸壁（改良）	防舷材 N=14基	函館市／函館港 ・港町地区	■	■	■			183	2.1	策定済
	A02-002	港湾	北海道	函館市	直接	函館市	重要	改良	万代地区・港町地区岸壁 （改良）	監視カメラ設備 N=6基	函館市／函館港 ・万代地区・港 町地区		■	■	■		102	2.2	策定済
											小計						285		
											合計						285		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R07				
配分額 (a)	0				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	0				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 函館港における港湾利用の効率性・安全性の向上（防災・安全）

[illegible]